

Word Building Dominoes

並べて作る！英単語ドミノ

この実践的なカラフルなドミノは、初期の英語学習における語彙力アップトレーニングにピッタリ！単語の作りや組み合わせを視覚的に捉え、子ども達の言語能力を楽しくレベルアップ！少人数のグループ学習や自主学習など、あらゆる場面でスキルを伸ばすサポートをします！



単語組み立てアクティビティ

始める前に…

子ども達がカラフルなドミノに触れる時間を十分に設けましょう。見慣れない難しい単語は、一緒に読んでサポートしてあげましょう。ドミノが様々な色に分けられていることに気が付くでしょうか。それぞれのドミノは、それだけで意味を持つ単語や、他の単語と組み合わせて使う言葉が書かれていることを説明します。ドミノの種類がわかってきたら、下記の文章をノートやホワイトボードなどに書いて声に出し一緒に読んでみましょう。

- I **locked** the door when I left.
- Mom **unlocked** the door when she came home.
- She will **relock** the door when she goes out.

“lock”という基本の単語に、“un”や“re”がくっついて異なる意味の単語を作っていることを確認しましょう。そのような言葉がくっついた時、単語の意味はどのように変化するか話し合ってみましょう。

例) “un-” … 否定や反対の意味の単語を作る

“re-” … もう一度行う、という意味の単語を作る

このような言葉を接頭語と言い、単語の最初に追加して新たな単語を作ります。

また、単語の最後に追加し新たな単語を作る言葉は、接尾語と言います。接尾語についても同様に、文章を書いて確認しましょう。

- He **play** tennis very well.
- He is a very good tennis **player**.

※ “-ing”を最後に加え現在分詞を作る場合、“hope, excite, use”など“-e”で終わる動詞は、“e”を消し、過去時制を表す場合、“-d”だけ加えるので接尾語を学習する時は気を付けましょう。

意味を当てよう！

ドミノに書かれた接頭語と接尾語の意味をカードや付箋に書きましょう。それぞれの意味が書かれたカードと接頭語と接尾語のドミノを机の中央（またはグループの中央）に置きます。意味が書かれたカードが表すドミノを見つけ、カードの上に置きましょう。

例：“un-”のドミノと、“～でない”という意味が書かれたカードの組み合わせ、など。

難しい場合は、_happy や、_lock などのヒントを出しましょう。

※“un-”や“dis-”、“non-”など、似た意味のドミノを選んだら同じカードの上に置か、別々のカードを作りましょう。

スピードワードゲーム

単語ドミノ（黄色）を全てテーブルの中央に置きます。グループや生徒の1人に、接頭語または接尾語のドミノを1つ渡しましょう。与えられたドミノと単語ドミノを組み合わせ、できるだけ多くの単語を作ってみましょう！

例えば、“-ful”という接尾語の場合、“careful, wonderful, restful, powerful”などの組み合わせを作ることができます。

単語ができたら紙にメモして、使った黄色ドミノは中央に戻します。制限時間を決め、いくつの単語を作れるかチャレンジ！



ワードレース

全てのドミノ、またはいくつかのドミノを選びテーブルの上に置きます（単語ドミノと、接頭語または接尾語のドミノどちらかの組み合わせでもOK）。使用するドミノの数は、生徒の年齢や経験に合わせて調整して行いましょう。1つの単語ドミノにつき2つ以上のドミノを組み合わせ、いくつの単語を作ることができるかチャレンジしましょう！グループでも、1人ずつ行ってもOK！できた単語は端に寄せます。残りのドミノの両面をよく見て、他にどのような単語ができるか考えましょう。最後は、全部でいくつの単語ができただか数え、それぞれの意味を確認しましょう。慣れてきたら、3つのドミノを使った単語作りにもチャレンジしよう！

★遊び方のヒント：ドミノを組み合わせで単語ができたらノートにメモし、他の生徒も使えるように使ったドミノは元に戻してもOK。また、制限時間を決め、いくつの単語を作ることができるかレースするのも楽しい遊び方です。



ワードサーチにチャレンジ！

接頭語・接尾語が使われている単語を見つけてリストを作ろう！

“re-、un-、dis-、-s、-ed、-ing”など、よく使われる接頭語・接尾語をメモ用紙やノートに書き出します。

生徒1人につき1つの接頭語または接尾語ドミノを渡します。新聞や本、雑誌をよく読み、手にしたドミノの接頭語または接尾語を含んだ単語をいくつ見つけられるかチャレンジ！見つけられたら、メモした接頭語・接尾語の適するところに単語を書こう。



接頭語オリジナル辞典を作ろう！

ドミノを使って、接頭語を含んだいろいろな単語を見つけよう！

生徒1人、またはグループに接頭語ドミノ1つを渡します。辞書を使って、ドミノの接頭語を含んだ単語を見つけ、その単語を書きます。単語の意味も覚えるために、単語の持つ意味も併せて書くようにしましょう。クラスメイトとドミノを交換し、さらに多くの単語を書き足していきましょう。接頭語への理解を深め、新しい単語を多く覚えるために、生徒同士で見つけた単語とその意味を声に出して読み合しましょう。最後は、メモを1つにつないでオリジナルの接頭語辞典を作りましょう！

ワードレシピ

単語ドミノ、接頭語ドミノ、接尾語ドミノをテーブルの上に置きます。その中から、組み合わせることができる単語の意味を伝え、その単語を作れるか挑戦しましょう。例えば、「優しくない (not kind)」、「再び混ぜる (mix again)」、「恐れる (full of fear)」などの意味を伝えます。これらの意味を表す単語を、ドミノを組み合わせで作りましょう。できたら声に出し単語を読んでみましょう。
“unkind” “remix” “fearful” など。

パートナーワード

単語ドミノ、接頭語ドミノ、接尾語ドミノをそれぞれいくつか選びます（組み合わせる単語ができるドミノを選びましょう）。それらのドミノを全て袋に入れ、中を見ないように生徒に1つ引いてもらいます。生徒全員がドミノを引いたら、教室内を自由に動き回り、自分の持っているドミノと組み合わせる単語ができるドミノを持つパートナーを見つけましょう。パートナーを見つけたらその場に座ります。生徒全員がパートナーを見つけれたら、見つけた単語を声に出して読んでみましょう！

★ 遊び方のヒント：単語を構成する部分の種類をより深く学ぶため、「接尾語ドミノを持っている人は立って！」や「単語ドミノを持っている人は立って！」などの声掛けをすることも効果的です。

セット内容

両面カラードミノ × 108 (216 の単語と接頭・接尾語)

内訳：
接頭語ドミノ (緑) × 44 ※単語の最初に付く言葉…接頭語
接尾語ドミノ (青) × 70 単語の最後に付く言葉…接尾語
単語ドミノ (黄色) × 102

ワードビンゴ

9個の単語全てを、新しい単語に変えビンゴを目指そう！
まずは、空白の9個のマスを紙に書きます。それぞれのマスに単語ドミノに書かれている単語を書きます。始めの内は、馴染みのある形容詞 (kind、fresh、slow など) や動詞 (work、agree、play など) を選びましょう。9つのマスに単語を書きこんだら、接頭語ドミノと接尾語ドミノを袋に入れます。袋の中から1つドミノを取り出し声に出して読みましょう。ドミノを引くのは、生徒でも先生でもOK! マスに書いた単語に、読み上げられた接頭語または接尾語を組み合わせると新たな単語ができればそれを書き込みましょう。誰が1番早く全ての単語を新たな単語にすることができるかな？

| | | |
|----------|---------|---------|
| unkind | slowly | cooked |
| disagree | playful | helping |
| newer | pretest | replace |